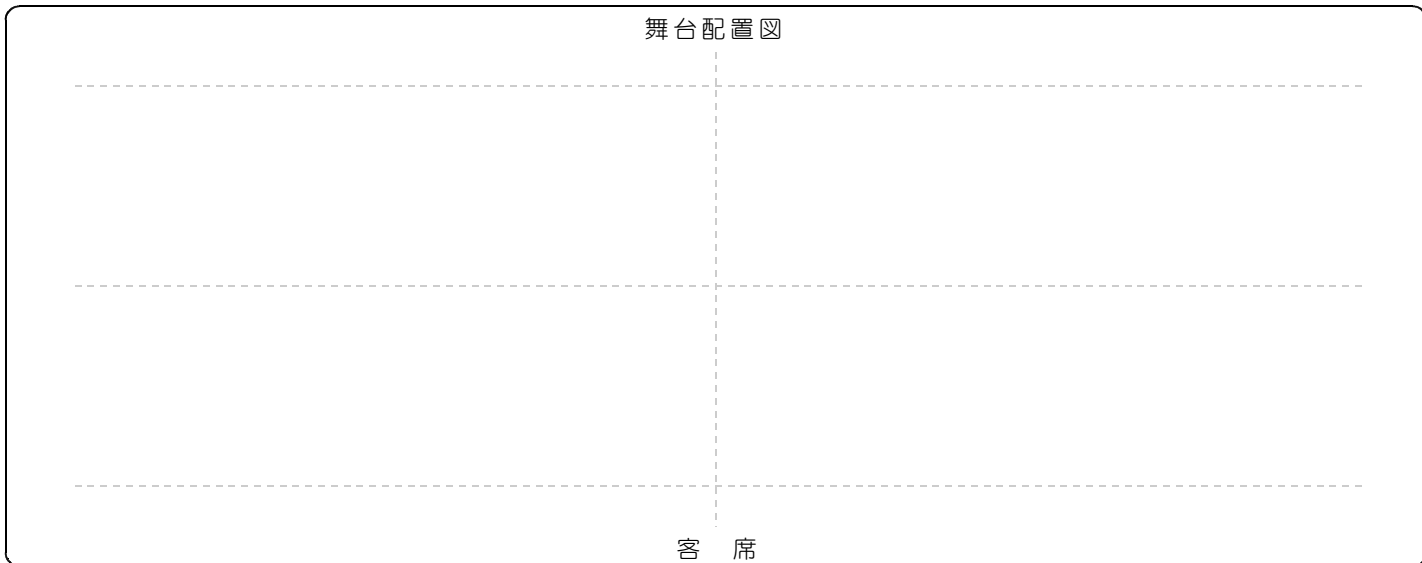


No.	だちゅら	演奏者数	演奏時間
-----	------	------	------

舞台配置図



客 席

表示記号一覧	一 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ エニター	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイター 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

調絃表	ピッチ A=44				編成：1箏						2箏			17絃			
Part	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	斗	為	巾				
1 箏						G			D#								平調子より四九一音↑ 一は五の乙（E）
	E	A	B	D	E	F	A	B	D	E	F	A	B				
2 箏							D#		G		C						平調子より六斗半音↑ 一と二は同音
	D	D	E	F	A	B	D	E	F	A	B	D	E				
17絃								D#									D#
	D	E	F	G	A	B	C	D	E	F	G	A	B	C	D	E	F
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	1	2	3	4	5	6	7

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

作曲年 1985年 委嘱者 箏アンサンブル無限大 構成 箏 1・11・十七弦 時間 9分 出版楽譜 エス
 解説 だちゅらの花を初めて見たのは鹿児島での或る夏の夕暮れどきだった。薄暗闇の中で迎りの湿った空気に
 滲んだような白い花は遠い世界の灯が揺らぐようで一時の現実を私から奪った。1985年12月作曲。[作曲者]
 収録媒体 沢井忠夫 super sound CD vol.1 (DA-2060)